# 令和6年度は第3次総合計画の計画初年度となっており、実施計画バー人の法昇報は取りの思う、4500月日でした。 令和6年度は第3次総合計画の計画初年度となっており、実施計画バー人の法昇報は取りの思う、4500月日でした。 なお、令和6年度における総合計画事業の主な実施状況は次のとおりです。 ▶企画政策課 ■ 642-460-9800 令和6年度は第3次総合計画の計画初年度となっており、実施計画ベースの決算額は約76億3,436万円でした。

#### 市民のまちづくり参加への支援

市民協働企画提案事業補助金にU 29チャレンジ部門、自治会・町内 会等活性化補助金に地域連携部門を 創設し、地域の活性化に取り組みま した。

事業費 …………153万円

# 平和に関する学習・啓発活動の充実

子ども・若者平和ワークショップを はじめとした平和事業を実施しまし た。

事業費 ……………166万円

#### 外国人の暮らしの支援

多文化キッズサロンを整備し、多文 化キッズコーディネーターによる学 校や地域などと連携した取組を行い ました。

事業費 ………423万円

### デジタル技術を活用した行政サービスの推進

利便性の向上のため、行政手続のオ ンライン化に取り組みました。

事業費 ………2,537万円

#### こども家庭センターの運営

包括的な切れ目のない支援を行うた め、新たに「子ども家庭センター」を 設置し、母子保健と児童福祉の一体 的な相談支援体制を構築しました。

事業費 ……4,268万円

# 子育て家庭への伴走型支援

産後の育児に対する不安や悩みに寄 り添い、孤立を予防し、地域でつな がりを支えるための事業を実施しま した。

事業費 ……………105万円

# 学童クラブ施設の改修

田無柳沢学童クラブの定員超過に対 応するため、柳沢小学校の校庭に新 たな学童クラブの建設を進めました。

事業費 ………… 1億1,242万円

## 中学校校舎等建替事業の実施

田無第三中学校の建替えに向けて、 基本構想・基本計画を検討するとと もに、地域の課題や特性に応じた他 の公共施設との複合化などを検討し ました。

事業費 ……………18万円

#### 小・中学校校舎等大規模改造事業等の実施

避難所となる小学校10校、中学校 5校のマンホールトイレの設計と小 学校2校のマンホールトイレの設置 工事を行い、災害時の備えを拡充し ました。

事業費 …………2,536万円

#### 学校と地域の協働・連携の推進

地域全体で子どもの学びや成長を支 えるため、地域学校協働活動推進員 を全校に配置したほか、中学校の部 活動の地域移行の検討を行いました。

事業費 …………… 2,042万円

# ひきこもり支援の推進

対象年齢を広げ、実態調査や家族セ ミナーを実施するとともに、既存の 就労準備支援事業との連携を強化 し、社会参加へ向けた支援を行いま した。

事業費 …………1,458万円

# がん検診事業の推進

胃がんの早期発見・早期治療につな げるため、胃がん検診のメニューに 新たに胃内視鏡検査を導入しました。

事業費 ………… 1 億8,371万円

# フレイル予防事業の推進

フレイル予防とデジタルデバイドの 解消に向けて、老人福祉センターな どの身近な場所でeスポーツを体験 できる機会を拡充しました。

事業費 ………999万円

#### 公園施設の保全・更新

公園改修計画に基づき、予防保全の 観点による公園施設の計画的な補修 や更新などを行うとともに、市立公 園の維持管理を行いました。

事業費 …………1億96万円

#### 下保谷四丁目特別緑地保全地区の保全・活用

地域の方々と協力しながら植栽管理 などの保全活動や、保全活用ガイド ラインを作成しました。

事業費 ………2,924万円

## 地球温暖化対策事業の実施

省エネルギー家電などの購入費の一 部を助成するとともに、友好都市の 北杜市において、間伐材を使用した 木工体験などの森林学習事業を実施 しました。

事業費 …………5,095万円

### 良好な景観整備の推進

第一種・第二種低層住居専用地域に おける防災性の向上や、ゆとりある 住環境の確保に向けた用途地域など の見直しについて検討を行いました。

事業費 ………700万円

#### 西東京都市計画道路3・4・24号線の整備

田無駅南口の交通広場の整備に向け た調査などを進めるとともに、街路 部分の事業着手に向けた用地測量や 予備設計などを実施しました。

事業費 ………7,855万円

# 西東京都市計画道路3・5・10号線の整備

一部区間の事業着手に向けた測量や 概略設計などを実施しました。

事業費 …………698万円

# 道路と鉄道の連続立体交差化に向けた取組

連続立体交差事業にあわせ、東伏見 駅周辺のまちづくりの検討を行うと ともに、関連する側道の用地取得に 向けた土地鑑定などを実施しました。 事業費 …………2,179万円

#### 公共交通空白地域における移動手段の検討

公共交通空白地域における移動ニー ズを把握し、新たな公共交通の実証 運行に向けた検討を行いました。

事業費 ………86万円

### 雨水溢水対策事業の推進

北原町一丁目地内における雨水溢水 対策に向けた実施設計や、旧日特管 の老朽化対策に向けた基礎調査を実 施しました。

事業費 ………2,516万円

#### 多様な農業経営の支援

地域や環境に配慮した農業施設の整 備、農地の確保や保全に要する経費 に対して補助を行うなど、農業者等 への支援を実施しました。

事業費 …………1,378万円

#### 商店街活性化推進事業の推進

安全で安心なイベントの開催に向け て、商店街活性化推進事業補助金の 補助率の拡充を継続し、商店街の活 性化につなげるための支援を行いま した。

事業費 ………4,323万円

#### 文化芸術振興事業の実施

子どもの文化芸術事業補助金を創設 し、将来の文化芸術の担い手となる 子どもの文化芸術活動の場や機会の 充実を図りました。

事業費 ………280万円

# 下野谷遺跡等を活用した魅力づくり

史跡保護のため、用地取得を行った ほか、遺跡展示物に係る解説板の設 置やイベントを通じ、来訪者が学び 楽しめる遺跡の魅力増進を図りまし

事業費 ………… 2億847万円

「第5次行財政改革大綱」の実施状況 関りつつ、市民生活に必要なサービスの提供を将来も維持・継続していくため、持続可能で自立的な自治体経営を目指す 第5次行財政改革大綱は、令和6年度から令和15年度までの10年間を計画期間として、新たなまちづくりの展開を こととしています。令和6年度における財政効果の概要は下表のとおりです。 ▶企画政策課 🖽 📾 042-460-9800

| アクションプランの実施体系              | 令和6年度効果額    | 主な取組項目  |
|----------------------------|-------------|---|
| I みらいにつなぐ持続可能な行財政運営        | 2億6,451万円   |   |
| 経常的な経費の抑制                  | 1億5,882万6千円 | 効果的な予算編成業務/紙資源の削減/省エネルギー等の推進/補助金・負担金の見直し/庁用車の適正化          |
| 安定的な自主財源の確保                | 3,960万2千円   | 受益者負担の適正化(サービス利用料等)/市有財産の有効活用・処分/寄附金制度の有効活用/有料広告の<br>有効活用 |
| 特別会計の持続性の確保                | 6,608万2千円   | 介護給付の適正化  |
| Ⅱ職員のエンゲージメントの向上で組織を強化      | 4,887万4千円   |   |
| 職員一人ひとりが能力を発揮できる職場環境づくり    | 4,604万1千円   | 人的資源の適正配分と労働時間の適正化  |
| 業務改革による生産性の向上              | 283万3千円     | BPRの推進  |
| Ⅲ効果的・効率的で安定したサービス提供の仕組みづくり | 2億5,819万3千円 |   |
| 行政サービスのデジタル化の推進            | 65万7千円      | ICTの活用等による窓口機能の利便性の向上                                     |
| 多様な主体との連携と協働               | 2億5,058万7千円 | 保育園の民設民営化の計画的な推進/指定管理者制度の効果的活用                            |
| 市民ニーズに応じた行政サービスの提供         | 694万9千円     | 行政評価の効果的な運用   |
| その他                        | 7,661万7千円   | 各種事務機器類の再リース  |
| 合計                         | 6億4,819万4千円 |   |